

抗がん薬治療やがん性疼痛緩和のため、当院に入院・通院された患者さんの
情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、ご病気で入院・通院された患者さんの情報（年齢、性別、診断名、レジメン名、身長、体重、副作用発現状況（各種臨床検査値を含む））を用いた以下の医学系研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。本研究にあたっては、京都市立病院臨床研究倫理審査委員の承認及び病院長の許可のもと、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針及び法令を遵守して患者さんのプライバシー保護に留意して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「⑬お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

①研究課題名	京都府基幹病院におけるフォローアップシート活用の現状と有用性における多機関共同研究						
②実施期間	研究機関の長による承認日～2026年3月31日						
③対象となる方	2024年7月1日から2024年7月15日の期間に、当院で処方された抗がん薬や麻薬性鎮痛薬について、保険薬局から当院に対してフォローアップシートによる報告があった18歳以上の方 ※フォローアップシートとは今後の治療をより適正に行っていくために服薬状況、副作用発現状況、痛みの状況などについて保険薬局から病院に報告する際に使用する情報提供文書のことです。						
④研究実施機関 及び研究責任者	<table border="0"><tr><td><u>研究実施機関</u></td><td><u>対象診療科・所属</u></td><td><u>研究責任者</u></td></tr><tr><td>京都市立病院</td><td>薬剤科</td><td>小野 勝</td></tr></table>	<u>研究実施機関</u>	<u>対象診療科・所属</u>	<u>研究責任者</u>	京都市立病院	薬剤科	小野 勝
<u>研究実施機関</u>	<u>対象診療科・所属</u>	<u>研究責任者</u>					
京都市立病院	薬剤科	小野 勝					
⑤本研究の意義、 目的、方法	多機関のフォローアップシート報告を解析することでフォローアップシートを活用した保険薬局との連携が外来抗がん薬治療や疼痛緩和において有用かどうかを調査することを目的とします。						
⑥使用する資料・情報 及び協力をお願い する内容	年齢、性別、診断名、レジメン名、コース数、服薬開始日、生理学的検査値（身長、体重）、服薬状況、痛みの評価、副作用発現状況						
⑦臨床研究倫理審査 承認日	2024年7月17日						
⑧研究計画書等の 閲覧等	本研究計画書及び研究の方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報、知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては「⑬ お問い合わせ」にご連絡ください。						
⑨結果の公表	第58回日本薬剤師会学術大会（2025年10月開催）で公表します。						
⑩プライバシーの 保護について	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。						

⑪研究の資金源	この研究に費用はかかりません。
⑫利益相反	本研究を実施するにあたり、開示すべき利益相反はありません。
⑬お問い合わせ	<p>本研究に関する質問や確認のご依頼は、以下へご連絡ください。</p> <p>また、本研究の対象となる方又はその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）から、情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も以下へのご連絡をお願いいたします。</p> <p>研究担当者：楠川 侑吾 京都市立病院 薬剤科 〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1の2 TEL：075-311-5311(代) 平日 8：30～17：15 E-mail：ykusukawa@kch-org.jp</p>